

「遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる
利益の公正かつ衡平な配分に関する指針」
第 5 章に基づく

遺伝資源国内取得書の手引き

The logo for 'nite' features the word in a bold, blue, lowercase sans-serif font. A small green circle is positioned above the letter 'i'.

2021年12月1日

v. 3.1

独立行政法人製品評価技術基盤機構
バイオテクノロジーセンター 生物多様性支援課

目次

1.はじめに	3
2.取得書の発給について.....	4
3.取得書の再発給について.....	5
4.取得書写しの Web サイト掲載有無の変更手順について	6
5.取得書の無効化の手順について.....	7
6.各種依頼書提出について	8
7.各種依頼書の記載例と要領について	8
遺伝資源国内発給依頼書の記載例	9
遺伝資源国内発給依頼書の記載要領	17
遺伝資源国内取得書発給に係る同意書の記載例	21
遺伝資源国内取得書発給に係る同意書の記載要領	23
再発給にかかる遺伝資源国内取得書発給依頼書の記載例.....	24
再発給にかかる遺伝資源国内取得書発給依頼書の記載要領.....	28
記載事項変更依頼書の記載例.....	30
記載事項変更依頼書の記載要領.....	31
web サイト掲載有無変更依頼書の記載例.....	33
web サイト掲載有無変更依頼書の記載要領	34
遺伝資源国内取得書無効化依頼書の記載例	35
遺伝資源国内取得書無効化依頼書の記載要領.....	36

1.はじめに

独立行政法人製品評価技術基盤機構(以下「NITE」)は、「遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する指針(平成29年財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・環境省告示第1号)」(以下「ABS指針」)第5章に基づき、日本国内における遺伝資源の取得に関する書類の発給を行うものとして経済産業省より認定を受け、「遺伝資源国内取得書」(以下「取得書」)を発給しています。

本手引きでは、取得書発給までの一連の手続き、その他取得書に関する各種手続きをご説明し、ご提出いただく書類の記載例と記載方法をご案内いたします。

本手引き及び取得書についての問合せ先は、以下の通りです。

問合せ先	所在地	電話及びEメールアドレス
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター 生物多様性支援課	〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10	TEL: 03-3481-1963 E-mail: abs-chap.5@nite.go.jp

2.取得書の発給について

2-1 取得書の発給とは

取得書の入手のためのお手続きです。

発給に必要な手数料は、22,770 円（税込み価格）となっております。

2-2 必要な書類

遺伝資源国内取得書発給依頼書

遺伝資源国内取得書発給に係る同意書

（遺伝子組換え生物の場合）別紙

2-3 取得書発給の流れ

依頼書等の記入前やご提出前に、お持ちの遺伝資源が発給対象であるか、また、依頼書等の記載方法についてのご相談をお受け付けしております。

依頼書と同意書の様式をダウンロードし、要領と記載例に従い記入してください。

依頼書と同意書を abs-chap.5@nite.go.jp までお送りください。

NITE にて、発給対象であるか確認をいたします。（依頼書と同意書の到着から 10 営業日程度*）

NITE による確認の結果、発給対象である場合は、請求書を送付します。

お振込のお手続きをお願いします。

NITE にて、入金の確認を行います。

NITE にて、取得書を発給し、お送りします。（入金確認後、10 営業日程度）

NITE にて、ご依頼者様のご希望がございましたら取得書の写し(PDF)を NITE の web サイトへ登録いたします。

取得書のお受け取りをお願いします。

*NITE 側の標準的な事務処理期間です。ただし、依頼者が依頼書等の不備を修正する期間、追加的な情報・書類を依頼者が提出するまでの期間は、この中に含まれません。

3.取得書の再発給について

3-1 取得書の再発給依頼とは

一度発給を受けられた取得書を再度入手いただくための手続きです。

発給に必要な手数料は、1通につき6,600円(税込み価格)となっております。

3-2 必要な書類

遺伝資源国内取得書発給依頼書

(依頼者の情報に変更がある場合)記載事項変更依頼書及び同意書

3-3 取得書再発給の流れ

* 依頼書等の記入前やご提出前に、依頼書等の記載方法についてのご相談をお受け付けしております。

必要書類の様式をダウンロードし、要領と記載例に従い記入してください。

必要書類を abs-chap.5@nite.go.jp までお送りください。

NITEにて、書類内容の確認をいたします。

NITEより、請求書を送付します。

お振込のお手続きをお願いします。

NITEにて、取得書を発給し、お送りします。(入金確認後、10営業日程度)

NITEにて、ご依頼者様のご希望がございましたら取得書の写し(PDF)をNITEのwebサイトへ登録を行います。

4.取得書写しのWebサイト掲載有無の変更手順について

4-1 web サイトの掲載有無の変更とは

取得書を入手された際に、web サイトにその写しを掲載するかどうか選択いただいておりますが、その掲載の変更のためのお手続きです。掲載を新しく行う又は取下げのいずれも行うことができます。

手数料は、かかりません。

4-2 必要な書類

web サイト掲載有無変更依頼書

4-3 web サイト掲載有無の変更手続きの流れ

依頼書の様式をダウンロードし、要領と記載例に従い記入してください。

依頼書を abs-chap.5@nite.go.jp までお送りください。

NITE にて、ご依頼者様のご希望に応じて web サイトの掲載変更を行います。

変更後お知らせはいたしませんので、ご自身でご確認ください。

5.取得書の無効化の手順について

5-1 取得書の無効化とは

取得書を入手された後、 今後使用しない、 取得書の内容に誤りがあった、等の理由で取得書の無効化をしたい場合、お受け付けをいたします。

手数料は、かかりません。

5-2 必要な書類

取得書無効化依頼書

5-3 無効化手続きの流れ

依頼書の様式をダウンロードし、要領と記載例に従い記入してください。

依頼書を abs-chap.5@nite.go.jp までお送りください。 その際に、取得書（書面で発給したもの）がお手元があればお送りください。

NITE にて、web サイトの有効・無効の変更を行い、取得書写しを web サイトに掲載していた場合は掲載を取り下げます。

変更後お知らせはいたしませんので、ご自身でご確認ください。

6.各種依頼書提出について

6-1 事前確認について

- ・メールにてお受けしております。
- ・事前確認のため、各種依頼書記載案をメールでお送りいただく場合、1通のメールへ添付できるファイルサイズの上限は合計10MBまでとなります。これを超える場合は、複数のメールに分割するかご相談ください。

6-2 各種依頼書の提出

- ・電子文書（PDF）でご提出ください。電子文書での提出が難しい場合は、お問い合わせください。
- ・同意書には、電子署名等本人証明を付けてください。その他の書類には押印、サイン等は必要ありません。ご不明な点がありましたら、ご相談ください。
- ・提出いただいた依頼書や添付書類は原則返却いたしません。
- ・提出資料について不備があった場合にはNITEから連絡いたしますので、ご対応お願いします。

6-3 各種依頼書の提出先

独立行政法人製品評価技術基盤機構
バイオテクノロジーセンター生物多様性支援課
〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-10
TEL: 03-3481-1963
E-mail: abs-chap.5@nite.go.jp

6-4 その他

取得書は、電子文書（PDF）で発給いたします。書面での発給をご希望の方は、依頼書提出時に申し出てください。

7.各種依頼書の記載例と要領について

これ以降、各種手続きの記載例と要領を掲載します。

遺伝資源国内発給依頼書の記載例

記載例 1 : 微生物

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 __ 月 __ 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給（遺伝資源国内取得書の番号： ）

遺伝資源名： バチルス ABC123
Name of the genetic resource: Bacillus ABC123
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等： Bacillus thuringiensis
【記載要領 5】

当該遺伝資源の採取者： 内藤 太郎（株式会社 B）
【記載要領 6】

当該遺伝資源の来歴： 内藤太郎が採取場所から採取した土より分離（2008 年 10 月）
株式会社 A に譲渡（2016 年 12 月）
【記載要領 7】

当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック
【記載要領 8】
植物
動物
微生物
その他（ ）^{*1}

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異

遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所： 千葉県木更津市かずさ鎌足 100 丁目 株式会社 B 敷地内
Location where the genetic resource was collected: In the property of the B Inc. located in 100 Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan

【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日： 2008 年 10 月 28 日

【記載要領 10】

利用目的： 試薬の原料の生産を行う

【記載要領 11】

機構の web サイトへの取得書の写 掲載要
しの掲載について： 掲載不要

【記載要領 12】

担当者氏名・所属・連絡先： 氏名：前田 賢太郎
【記載要領 13】 住所：株式会社 A 事業部 課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

請求先情報： 宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
【記載要領 14】 住所：東京都 区 0-0-0
電話番号：03-1111-1111

記載例 2 : 微生物 (保存機関からの入手)

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給 (遺伝資源国内取得書の番号：)

遺伝資源名： NBRC 12345
Name of the genetic resource: NBRC 12345
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等： *Amycolatopsis helveola*
【記載要領 5】

当該遺伝資源の採取者： 内藤 四郎 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)
【記載要領 6】

当該遺伝資源の来歴： 内藤四郎が採取場所から採取した土より分離 (2008 年 11 月) 独立行政法人製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC) に寄託 (2016 年 12 月) 株式会社 A が入手 (2017 年 1 月)
【記載要領 7】

当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック
【記載要領 8】 植物
動物

微生物
その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異

遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所： 千葉県木更津市かずさ鎌足 2-5-8 NITE バイオテクノロジーセンター敷地内
Location where the genetic resource was collected: In the property of the National Institute of Technology and Evaluation located in 2-5-8 Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan
【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日： 2008 年 11 月 6 日
【記載要領 10】

利用目的： 試薬の原料の生産を行う
【記載要領 11】

機構の web サイトへの取得書の写しの掲載について： 掲載要
掲載不要
【記載要領 12】

担当者氏名・所属・連絡先： 氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A 事業部 課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp
【記載要領 13】

請求先情報： 宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都 区 0-0-0
電話番号：03-1111-1111
【記載要領 14】

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給（遺伝資源国内取得書の番号： ）

遺伝資源名： XX sp. 株由来の 遺伝子
Name of the genetic resource: gene from XX sp.
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等： 当該遺伝資源は DNA であるため、学名はない。
由来微生物は、XX sp. 株
【記載要領 5】

当該遺伝資源の採取者： 内藤 太郎（株式会社 B）
【記載要領 6】

当該遺伝資源の来歴： 内藤太郎が採取場所の土より XX sp. 株を分離（2008 年 10 月）内藤太郎が 遺伝子を取り出し、遺伝子組換え大腸菌を作成（2008 年 12 月）株式会社 A に譲渡（2017 年 2 月）
【記載要領 7】

当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック

【記載要領 8】

植物
動物
微生物
その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異
遺伝子組換え生物 (XX sp. 株由来の 遺伝子
を挿入した大腸菌 E.coli K12) *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所：

Location where the genetic
resource was collected:

千葉県木更津市かずさ鎌足 100 丁目 株式会社 B 敷地内
In the property of the B Inc. located in 100
Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan

【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日：

【記載要領 10】

2008 年 10 月 28 日

利用目的：

【記載要領 11】

試薬の原料の生産を行う

機構の web サイトへの取得書の写
しの掲載について：

【記載要領 12】

掲載要
掲載不要

担当者氏名・所属・連絡先：

【記載要領 13】

氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A 事業部 課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

請求先情報：

【記載要領 14】

宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都 区 0-0-0
電話番号：03-1111-1111

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給（遺伝資源国内取得書の番号： ）

遺伝資源名： フウラン かずさ姫
Name of the genetic resource: *Vanda falcata* Kazusahime
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等： *Vanda falcata*
【記載要領 5】

当該遺伝資源の採取者： 内藤 次郎（株式会社A 千葉研究所）
【記載要領 6】

当該遺伝資源の来歴： 内藤次郎が採取場所よりフウランを採取し、かずさ姫と銘名（2017年5月） 株式会社A 東京本社に移転（2017年5月）
【記載要領 7】

当該遺伝資源に関するキーワード： 1つを必ずチェック
【記載要領 8】 植物
動物

微生物
その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異

遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所： 千葉県木更津市かずさ鎌足 200 丁目
Location where the genetic resource was collected: 200 Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan

【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日： 2017 年 5 月 8 日

【記載要領 10】

利用目的： 化粧品用香料の開発を行う

【記載要領 11】

機構の web サイトへの取得書の写
しの掲載について： 掲載要
掲載不要

【記載要領 12】

担当者氏名・所属・連絡先： 氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A 事業部 課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

【記載要領 13】

請求先情報： 宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都 区 0-0-0
電話番号：03-1111-1111

【記載要領 14】

遺伝資源国内発給依頼書の記載要領

1. 「日付」については、本依頼書提出の日付を記載してください。

2. 「依頼者」については、「氏名」に法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」に主たる事務所の所在地を記載してください。「Name」については、法人の名称及び代表者の氏名の英語表記を記載してください。

依頼者は、生息域内状況から遺伝資源を採取した場所及びその日を詳細に説明することが可能な者としてします。

依頼者が複数の場合は、依頼者の欄に併記するか、別添として依頼者を列挙した資料を添付してください。

3. 「依頼の種別」については、「新規発給」にチェックをしてください。

4. 「遺伝資源名」については、当該遺伝資源が他の遺伝資源と明確に区別ができる名称を記載してください。また、記載できるのはひとつの依頼書にひとつの遺伝資源とします。

日本語及び英語で併記してください。

「他の遺伝資源と明確に区別ができる名称」とは、例えば、遺伝資源が特定可能な株番号等の識別記号を付した名称などです。

発給の対象となる遺伝資源は、遺伝資源の原産国が我が国であるもの。遺伝資源の提供国が我が国であるもの、の2点を満たすものに限ります。

「ABS 指針第 1 章第 3 の 2 で適用外とされた食料及び農業のための植物遺伝資源の利用」及び「パンデミックインフルエンザ事前対策枠組みに基づく利用」である遺伝資源は、本取得書発給の対象外です。ABS 指針の対象外であるため、詳細は、遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する指針の施行について（6 省局長・総括審議官通知（平成 29 年 5 月 18 日）。以下「通知」という。）をご参照ください。

遺伝資源名を組換え生物の名称とする場合は、その宿主、挿入 DNA 等の構成要素全てが発給対象であることが必要です。

5. 「当該遺伝資源の学名等」については、当該遺伝資源の学名もしくは和名を記載してください。

6. 「当該遺伝資源の採取者」については、当該遺伝資源を生息域から採取してきた者を記載してください。

当該遺伝資源が微生物の場合にあっては、分離ではなく、その分離源の採取者を記載してください。

当該遺伝資源が遺伝子またはプラスミドの場合にあっては、その由来生物の採取者を記載してください。

当該遺伝資源が遺伝子組換え生物の場合、その遺伝子組換え生物を構成している宿主、ベクター及び挿入 DNA それぞれの由来生物を採取した者を、それぞれ記載してください。

(記載方法については、本要領 8. を参照のこと)

7. 「当該遺伝資源の来歴」については、採取者から依頼者に至るまでの流れを記載してください。

依頼者が法人であり、その法人に所属するものが採取者である場合は、その旨を記載してください。

「採取者から依頼者に至るまでの流れ」とは、採取者から、譲り受けた時期と人の名前・所属等を想定しております。

保存機関に保存されている遺伝資源について発給依頼する場合は、入手前の情報は、保存機関のデータベース等に記載されている来歴の情報を記載してください。

8. 「当該遺伝資源に関するキーワード」については、該当する生物種にチェックを入れてください。

ウイルス等該当するチェックボックスがない遺伝資源については、「 その他」にチェックを入れ、その後ろに種別を記載してください。

当該遺伝資源が遺伝子であり、かつ、遺伝子を遺伝子組換え生物として利用される場合は、その遺伝子の由来生物に該当する生物種のチェックボックスにチェックを、更に「遺伝子組換え生物」にもチェックを入れ、遺伝子組換え生物の名称も記載してください。遺伝子組換え生物の名称としては、例えば「 由来の 遺伝子を挿入した 菌」といった記載を想定しています。

当該遺伝資源が遺伝子組換え生物の場合は、その遺伝子組換え生物を構成している宿主、ベクター及び挿入 DNA ごとにその由来となる遺伝資源の「学名等」、「採取者」、「採取場所」、「採取日」について、別紙にまとめて記載してください。

9. 「当該遺伝資源の採取場所」については、当該遺伝資源を採取した生息域の場所を記載してください。生息域の場所については、できる限り詳細な情報を記載してください。

日本語及び英語で併記してください。

例えば、「 県 市 山」といった、日本のある特定の場所から取得したことが分かる表現で記載してください。

保存機関に保存されている遺伝資源について発給依頼する場合は、保存機関のデータベース等に記載されている当該遺伝資源の採取場所を記載してください。

当該遺伝資源が DNA、プラスミド等の場合は、その遺伝資源の由来となる生物を取得した場所について記載してください。

当該遺伝資源が遺伝子組換え生物の場合にあっては、上記 8. に示すように別紙に記載し、「別紙参照」としてください。

10. 「当該遺伝資源の採取日」については、当該遺伝資源を生息域から採取した日を西暦で記載してください。

当該遺伝資源が遺伝子や派生物の場合にあっては、その由来となる生物を採取した日について記載してください。

当該遺伝資源が遺伝子組換え生物の場合にあっては、上記 8. に示すように別紙に記載し、「別紙参照」としてください。

11. 「利用目的」については、当該遺伝資源の具体的な利用目的を記載してください。

発給の対象となる利用は、経済産業大臣が所管する事業での利用であること。ABS 指針第 1 章第 3 の 2 で適用外とされた食料及び農業のための植物遺伝資源の利用でないこと。ABS 指針第 1 章第 3 の 2 で適用外とされたパンデミックインフルエンザ事前対策枠組みに基づく利用でないこと。の 3 点のいずれも満たすものに限定します。

例えば、「化粧品原料の生産」「医薬品中間体及び試薬原料の生産」「工業用アルコールの生産」等が挙げられます。具体的な利用目的が定まっていない場合は、考えられる目的全てを列記してください。

12. 「web サイトへの取得書の写しの掲載について」については、機構の web サイトへ取得書の写しを掲載する必要がある場合は「掲載要」に、不要である場合は「掲載不要」にチェックをしてください。

web サイトへの掲載を希望した場合は、取得書の写し (PDF 形式ファイル) が掲載されます。

web サイトへの掲載を希望しなかった場合にも、本取得書の番号、発給日及び効力の有無が掲載される点にご留意ください。

13. 「担当者氏名・所属・連絡先」については、本依頼書の内容について、機構担当者からの問い合わせに対応できる方の情報を記載してください。

取得書は、こちらに記載いただいた担当者宛にお送りします。

14. 「請求先情報」については、請求書に記載する宛先、住所及び電話番号を記載してください。

発給手数料のお支払いは、前納でお願いしております。

見積書及び納品書は、原則として発行いたしません。ご了承ください。

初めてご利用の場合は、請求書送付先等の会計手続き上必要な情報の登録申請様式を前項担当者宛にメールで送付いたしますので、ご対応をお願いいたします。

別紙

	学名等	採取者	採取場所	採取日
宿主				
ベクター				
挿入DNA				

遺伝資源国内取得書発給に係る同意書の記載例

遺伝資源国内取得書発給に係る同意書

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者 【記載要領 1】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波 花子

【記載要領 2】

依頼者は、2017年 月 日付け依頼書にて、独立行政法人製品評価技術基盤機構（以下「機構」という。）に遺伝資源国内取得書発給を依頼するに当たり、以下の内容に同意します。

（用語）

第1条 用語は「生物の多様性に関する条約」（以下「生物多様性条約」という。）「生物の多様性に関する条約の遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する名古屋議定書」及び「遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する指針（平成29年財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・環境省告示第1号）」（以下「ABS指針」という。）に基づくものとします。

（適用範囲）

第2条 遺伝資源国内取得書（以下「取得書」という。）の発給対象となる遺伝資源は、次の各号に掲げる事項を全て満たすものとします。

- 一 遺伝資源の原産国が我が国であるもの。
 - 二 遺伝資源の提供国が我が国であるもの。
- 2 発給対象となる利用は、次の各号に掲げる事項を全て満たす、前項の遺伝資源の利用に限ります。
- 一 経済産業大臣が所管する事業での利用であること。
 - 二 ABS指針第1章第3の2で適用外とされた、食料及び農業のための植物遺伝資源の利用でないこと。
 - 三 ABS指針第1章第3の2で適用外とされた、パンデミックインフルエンザ事前対策枠組みに基づく利用でないこと。

（事業の実施）

第3条 機構は依頼者から遺伝資源国内取得書発給依頼書（以下「依頼書」という。）を受け取った後、発給可能であるか確認し、取得書の発給を実施し、その発給実績を経済産業大臣に報告します。

- 2 機構は、発給した取得書の発給番号等の機構 web サイトへの掲載をもってその有効性を示します。
- 3 依頼者は、取得書の再発給が必要になった場合は、所定の書面によって機構に依頼するものとします。機構はその書面の提出をもって、機構の管理している最新の登録情報にて取得書の発給を行います。
- 4 依頼者は、記載内容の訂正が必要になった場合は、所定の書面によって機構に依頼するも

のとします。機構はその書面の提出をもって、機構の管理しているデータを書き換え、書き換え後の情報にて取得書の発給を行います。

5 依頼者は、機構 web サイトへの取得書の写しの掲載有無の変更を希望する場合は、書面にて機構に依頼するものとします。機構はその書面の提出をもって、機構 web サイトの掲載有無の変更を行います。

6 上記 1 から 5 の業務を総称して、「本事業」といいます。

(手数料等)

第 4 条 依頼者は、前条第 1 項、第 3 項及び第 4 項に定める取得書の発給前に、機構へ手数料及び消費税相当額を支払うものとします。

2 機構は、いかなる場合においても一旦受領した手数料及び消費税相当額を返還しません。

(依頼者による保証)

第 5 条 依頼者は、第 3 条に示す機構へ提出する書面の記載内容に誤りがないことを保証します。

2 依頼者は、第 3 条に示す機構へ提出する書面の記載内容が事実と異なる場合、記載されるべき内容が記載されていない場合、またはその他依頼者が本同意書に違反している場合、これらのいずれかに起因し又は関連して発生した損害について、機構が一切の責任を負わないことに同意します。

3 依頼者は、機構から本事業について問合せを受けた内容に関して、虚偽なく答えるものとします。

4 依頼者は、第 3 条に示す機構へ提出する書面の記載内容に誤りがあることが判明したときは速やかに機構へ申し出ます。

(機構による情報の管理)

第 6 条 機構は、依頼者からの依頼に基づく本事業の実施、経済産業省からの本事業の実施に関する調査への回答を除き、依頼者からの書面による申し出以外の事由によって、依頼者から得た情報を開示しません。

(機構の免責)

第 7 条 機構は、依頼書の内容並びに依頼書に記載された内容をもとに発給する取得書に記載の遺伝資源及びその関連情報について、依頼者及び第三者に対して一切の責任を負いません。

(本事業の譲渡・移管)

第 8 条 機構は、本事業を包括的に第三者に譲渡し、又は依頼者に対して有する事業受託者としての地位、権利及び義務の全部又は一部を譲渡することができるものとします。

(準拠法及び専属的合意管轄裁判所)

第 9 条 本同意書の準拠法は日本法とし、本同意書に起因し、又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(協議)

第 10 条 機構と依頼者は、本同意書に定めのない事項及び本同意書の解釈に生じた疑義について誠実に協議するものとします。

遺伝資源国内取得書発給に係る同意書の記載要領

1. 「依頼者」については、「氏名」に法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」に主たる事務所の所在地を記載してください。

「依頼者」は、遺伝資源国内発給依頼書に記載した依頼者と同一の方としてください。
依頼者が複数の場合は、依頼者の欄に併記するか、別添として依頼者を列挙した資料を添付してください。
電子署名等本人確認を付けてください。

2. 「日付」については、遺伝資源国内発給依頼書に記載の日付と同一の日付を記載してください。

再発給にかかる遺伝資源国内取得書発給依頼書の記載例

記載例 1 : 遺伝資源国内取得書再発給 (依頼者に変更がない場合)

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 __ 月 __ 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所 : 東京都 区 0-0-0

氏名 : 株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別 : 新規発給
【記載要領 3】 再発給(遺伝資源国内取得書の番号 : NITE-NP990001)

遺伝資源名 : バチルス ABC123
Name of the genetic resource: Bacillus ACB123
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等 :

当該遺伝資源の採取者 :

当該遺伝資源の来歴 :

当該遺伝資源に関するキーワード : 1つを必ずチェック

植物
動物
微生物
その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異

遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所：

Location where the genetic
resource was collected:

当該遺伝資源の採取日：

利用目的：

機構の web サイトへの取得書の写 掲載要

しの掲載について： 掲載不要

【記載要領 5】

担当者氏名・所属・連絡先：

【記載要領 6】

氏名：前田 賢太郎

住所：株式会社 A 事業部 課

電話番号：03-0000-0000

メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

請求先情報：

【記載要領 7】

宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子

住所：東京都 区 0-0-0

電話番号：03-1111-1111

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 山田 太郎

Name: Taro Yamada, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給(遺伝資源国内取得書の番号：NITE-NP990001)

遺伝資源名： バチルス ABC123
Name of the genetic resource: Bacillus ACB123
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等：

当該遺伝資源の採取者：

当該遺伝資源の来歴：

当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック

植物
動物
微生物
その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異

遺伝子組換え生物 () *²

*² 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所：

Location where the genetic
resource was collected:

当該遺伝資源の採取日：

利用目的：

機構の web サイトへの取得書の写 掲載要

しの掲載について： 掲載不要

【記載要領 5】

担当者氏名・所属・連絡先：

【記載要領 6】

氏名：前田 賢太郎

住所：株式会社 A 事業部 課

電話番号：03-0000-0000

メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

請求先情報：

【記載要領 7】

宛名：株式会社 A 代表取締役社長 山田 太郎

住所：東京都 区 0-0-0

電話番号：03-1111-1111

再発給にかかる遺伝資源国内取得書発給依頼書の記載要領

1. 「日付」については、本依頼書提出の日付を記載してください。

2. 「依頼者」については、「氏名」に法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」に主たる事務所の所在地を記載してください。「Name」については、法人の名称及び代表者の氏名の英語表記を記載してください。

【依頼者の変更がない場合】

「依頼者」とは、発給済の遺伝資源国内取得書（以下「取得書」）に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」に記載されているのと同じの方としてください。代表者や住所に変更がある場合は、別途、「記載事項変更依頼書」を提出してください。

【依頼者の変更がある場合】

「依頼者」は、遺伝資源国内取得書（以下「取得書」）に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」から変更を希望する方としてください。別途、「記載事項変更依頼書」を提出し、その依頼者に関する情報と同等であるか確認してください。

依頼者が複数の場合は、依頼者の欄に併記するか、別添として依頼者を列挙した資料を添付してください。

3. 「依頼の種別」については、「再発給」にチェックをして、再発給を希望する取得書の番号を記載してください。

取得書の再発給を複数回されている場合、最初の取得書の番号を記載してください。

4. 「遺伝資源名」については、再発給を希望する取得書に記載されている遺伝資源名を記載してください。

日本語及び英語で併記してください。

5. 「web サイトへの取得書の写しの掲載について」については、機構の web サイトへ取得書の写しを掲載する必要がある場合は「掲載要」に、不要である場合は「掲載不要」にチェックをしてください。

web サイトへの掲載を希望した場合、再発給された取得書の写し（PDF 形式ファイル）が掲載されます。

web サイトへの掲載を希望しなかった場合にも、再発給された取得書の番号、発給日及び効力の有無が掲載される点にご留意ください。

再発給前の取得書について、web サイトへの掲載の取下げを希望する場合には、別途、「web サイト掲載有無変更依頼書」をご提出ください。

6. 「担当者氏名・所属・連絡先」については、本依頼書の内容について、機構担当者からの問い合わせに対応できる方の情報を記載してください。

取得書は、こちらに記載いただいた担当者宛にお送りします。

7. 「請求先情報」については、請求書に記載する宛先、住所及び電話番号を記載してください。

発給手数料のお支払いは、前納でお願いしております。

見積書及び納品書は、原則として発行いたしません。ご了承ください。

初めてご利用の場合は、請求書送付先等の会計手続き上必要な情報の登録申請様式を前項担当者宛にメールで送付いたしますので、ご対応をお願いいたします。

記載事項変更依頼書の記載例

記載事項変更依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社 A 代表取締役社長 山田 太郎

「遺伝資源国内取得書発給に係る同意書」の各条項に同意の上、下記 1.の理由により、2.に関する書類について、3.依頼者の変更を依頼します。また、依頼者の変更にかかる書類を添付します。【記載要領 8】

記

1. 記載内容の変更理由：株式会社 A 代表取締役交代のため
【記載要領 3】

2. 遺伝資源国内取得書の番号：NITE-NP990001
遺伝資源国内取得書の発給日：2017 年 月 日
【記載要領 4】

3. 変更前依頼者情報：
住 所：東京都 区 0-0-0
機関名：株式会社 A
氏 名：代表取締役社長 伊呂波 花子
【記載要領 5】

4. 担当者氏名・所属・連絡先： 所属・氏名：前田 賢太郎
【記載要領 6】 住所：株式会社 A 事業部 課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

請求先情報： 宛名：株式会社 A 代表取締役社長 山田太郎
【記載要領 7】 住所：東京都 区 0-0-0
電話番号：03-1111-1111

記載事項変更依頼書の記載要領

1. 「日付」については、本依頼書提出の日付を記載してください。

2. 「依頼者」については、「氏名」に法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」に主たる事務所の所在地を記載してください。

「依頼者」は、遺伝資源国内取得書（以下「取得書」）に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」から変更を希望する方としてください。

依頼者が複数の場合は、依頼者の欄に併記するか、別添として依頼者を列挙した資料を添付してください。

3. 「記載内容の変更理由」については、依頼者の変更を希望する理由を記載してください。

例えば、取得書に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」の代表取締役社長の変更である場合、変更理由の記載としては、「当該代表取締役社長交代による変更。」といった記載を想定しています。

例えば、取得書に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」の法人名及び代表者名の変更である場合、変更理由の記載としては、「会社合併等により取得書に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」から へ当該取得書に関する一切の権利を譲渡したことによる変更。」といった記載を想定しています。

4. 「遺伝資源国内取得書の番号」及び「遺伝資源国内取得書の発給日」については、依頼者の変更を希望する取得書に記載された情報を記載してください。

5. 「変更前依頼者情報」については、変更を希望する取得書に記載されている「Applicant（本書の依頼者）」の住所、機関名、氏名を記載してください。

6. 「担当者氏名・所属・連絡先」については、本依頼書の内容について、機構担当者からの問い合わせに対応できる方の情報を記載してください。

7. 「請求先情報」については、請求書に記載する宛先、住所、電話番号を記載してください。

8. 「依頼者の変更にかかる書類」については、依頼者本人を特定できる情報を掲載した書類又は変更前依頼者からの変更を可能とする文言を含む書類を添付してください。

「依頼者本人が特定できる情報を掲載した書類」の例としては、会社名称・代表取締役社長変更の通知、代表取締役社長変更に関する web ページの写し、辞令の写し等を想定しています。

「変更前依頼者からの変更を可能とする文言を含む書類」の例としては、依頼者変更について変更前依頼者が署名した同意書等を想定しています。

webサイト掲載有無変更依頼書の記載例

web サイト掲載有無変更依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波 花子

「遺伝資源国内取得書発給に係る同意書」の各条項に同意の上、下記 1.の理由により、2.について、3.のとおり機構 web サイトへの遺伝資源国内取得書の写しの掲載有無の変更を依頼します。

記

1. 掲載事項の変更理由：特許が登録されたため、掲載可にしたい。

【記載要領 3】

2. 遺伝資源国内取得書の発給番号：NITE-NP990001

遺伝資源国内取得書の発給日：2017年 月 日

【記載要領 4】

3. 変更後の掲載の有無：

掲載する

掲載しない

【記載要領 5】

担当者氏名・所属・連絡先：

【記載要領 6】

所属・氏名：前田 賢太郎

住所：株式会社 A 事業部 課

電話番号：03-0000-0000

メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

webサイト掲載有無変更依頼書の記載要領

1. 「日付」については、本依頼書提出の日付を記載してください。

2. 「依頼者」については、「氏名」に法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」に主たる事務所の所在地を記載してください。

「依頼者」は、遺伝資源国内取得書（以下、「依頼書」）に「Applicant（本書の依頼者）」として記載されたのと同ーの方としてください。

3. 「掲載事項の変更理由」については、当該変更を依頼する理由を記載してください。

4. 「遺伝資源国内取得書の発給番号」及び「遺伝資源国内取得書の発給日」については、写しの掲載有無の変更を希望する取得書に記載された情報を記載してください。

5. 「変更後の掲載の有無」については、取得書の写しの掲載を機構の web サイトに希望するかしないかのいずれかにチェックを入れてください。

6. 「担当者氏名・所属・連絡先」については、本依頼書の内容について、機構担当者からの問い合わせに対応できる方の情報を記載してください。

遺伝資源国内取得書無効化依頼書の記載例

遺伝資源国内取得書無効化依頼書

【記載要領 1】

2017 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都 区 0-0-0

氏名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波 花子

下記のとおり発給を受けた遺伝資源国内取得書の無効化を依頼します。

記

1. 無効化する理由： 遺伝資源国内取得書に掲載の遺伝資源の利用を停止したから。

【記載要領 3】

2. 無効化を希望する遺伝資源国内取得書の番号：NITE-NP990001

遺伝資源国内取得書の発給日：2017年 月 日

【記載要領 4】

【記載要領 5】

遺伝資源国内取得書無効化依頼書の記載要領

1. 「日付」については、本依頼書提出の日付を記載してください。

2. 「依頼者」については、「氏名」に法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「住所」に主たる事務所の所在地を記載してください。

「依頼者」は、無効化を希望する遺伝資源国内取得書（以下、「取得書」）の「Applicant（本書の依頼者）」に記載されているのと同じの方としてください。

3. 「無効化する理由」については、無効化を希望する理由を明確に記載してください。

例えば、「無効化を希望する取得書に記載された遺伝資源を破棄し、今後一切利用しないため」「無効化を希望する取得書の記載に誤りを発見したため」など。

4. 「無効化を希望する遺伝資源国内取得書の番号」及び「遺伝資源国内取得書の発給日」については無効化を希望する取得書に記載された情報を記載してください。

5. 書面で発給した取得書がお手元があればご返送ください。